

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 黒崎中央 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成30年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

- (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

- (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

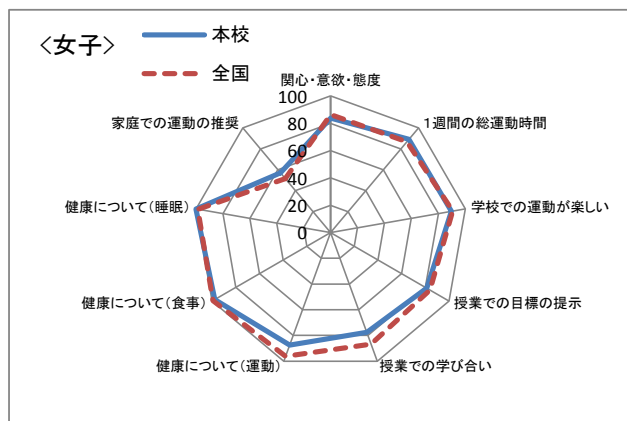
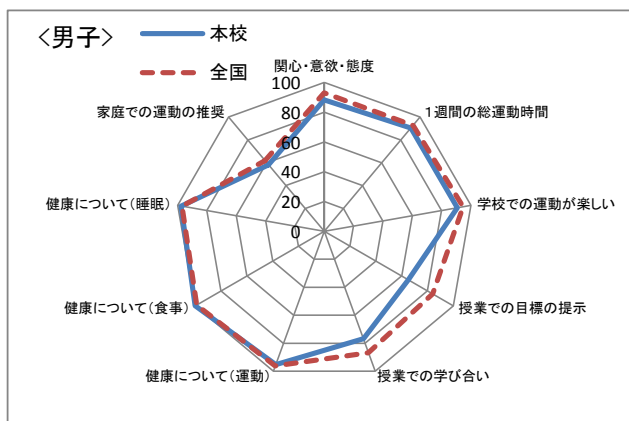
| 本年度の結果 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ソフトボール投げ | 体力合計点 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|----------|-------|
| 全国 | 16.54 | 19.95 | 33.31 | 42.10 | 52.15 | 9.37 | 152.24 | 22.15 | 54.21 |
| 本市 | 16.69 | 20.49 | 33.79 | 42.59 | 55.22 | 9.38 | 154.29 | 23.74 | 55.23 |
| 本校全国平均以上の種目 | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

<女子>

| 本年度の結果 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ソフトボール投げ | 体力合計点 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|----------|-------|
| 全国 | 16.15 | 18.96 | 37.62 | 40.32 | 41.88 | 9.60 | 145.94 | 13.77 | 55.90 |
| 本市 | 16.24 | 19.41 | 37.96 | 40.62 | 44.39 | 9.61 | 147.43 | 13.93 | 56.64 |
| 本校全国平均以上の種目 | | | | | ○ | ○ | ○ | | |

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

本校児童の運動や体力向上についての意識は、男女ともに高いことが分かる。このことは学校での運動が楽しいと感じている児童が多く、体育科における成果であると考えられる。また、各家庭における食育や生活習慣の育成に対する意識が高いことがうかがえた。学校の体育科で学んだことをもとにして、学校以外の場でも進んで体を動かし、児童の体力向上を図っていきたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

授業では、準備運動でジャンプアップ運動を取り入れ、児童一人一人が十分に体を動かすことができる時間を確保するとともに、学習のめあての確認とまとめ、ふり返りを毎時間行う。授業内容に応じて工夫し、楽しさやめあてに対する達成感を味わわせ、成就感が感じられる授業を展開していく。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

天気の良い日の昼休みには、体育委員会が全校児童に対して外遊びを呼びかけたり、朝のラジオ体操タイムを設けたりした。そのため、運動場で遊ぶ児童が多く、体を動かすことの大切さや楽しさを感じることができた。2学期途中から、週1回ジョギングタイムを全校で行い、体力向上を目指した。